

# 情 報 公 開 文 書

研究の名称	膵神経内分泌腫瘍における形態的・分子学的検討
研究代表者 (所属・氏名)	富山大学附属病院病理診断科 (富山大学学術研究部医学系病理診断学講座)・平林 健一
当院の研究責任者 (所属・氏名)	神奈川県立がんセンター病理診断科・大久保 陽一郎
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 1990年1月1日～2023年5月31日の間に、富山大学附属病院および共同研究施設にて診断治療された膵神経内分泌腫瘍患者さん。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 本研究の目的は、膵神経内分泌腫瘍の病理形態学的、分子学的特徴を明らかにすることです。本研究の推進により、膵神経内分泌腫瘍の新たなバイオマーカーや新規治療法の開発を目指します。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 後ろ向き観察研究：膵神経内分泌腫瘍患者の既存のカルテ記載資料からの情報収集および既存の病理組織・細胞診検体を用いた病理形態学的評価及びタンパク質、DNA、RNA、miRNA等の発現を解析します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ～ 2028年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。研究成果は学会発表や学術雑誌で報告されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	<p>カルテ情報(病理組織診断名、年齢、性別、身体所見、既往歴、家族歴、血液検査結果、画像検査データ等)と病理組織・細胞診標本を使用する研究で、新たな検査や費用が生じることはありません。</p> <p>本研究は富山大学を研究代表機関とする多施設共同研究であり、富山大学へ試料・情報を提供します。提供の際には、符号化(識別コード化)して個人識別不可にした状態で提供いたします。</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	<p>富山大学附属病院 病院長 林 篤志          聖マリアンナ医科大学 学長 北川 博昭          神奈川県立がんセンター 総長 古瀬 純司          東海大学医学部附属八王子病院 病院長 向井 正哉久          留米大学病院 病院長 野村 政壽          順天堂大学医学部附属順天堂医院 院長 高橋和久          東海大学医学部附属病院 病院長 渡辺 雅彦</p>
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学学術研究部医学系病理診断学講座・平林 健一
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 045-520-2222          FAX 045-520-2215          E-mail <a href="mailto:yoichiro0207@hotmail.com">yoichiro0207@hotmail.com</a>          担当者所属・氏名 神奈川県立がんセンター 病理診断科・大久保陽一郎</p>